



HEARTLESS

for adult only

——以上をもって
我らがロニエスへと
捧げる祈禱とす
これより
穢いの穢に入る

本日の信徒は
先日入信した
三名である



ソニア
この者たちの穢れを
祓ってあげなさい

は…はい…
お師様…



失礼いたします…



6月4日
今日から日記を書きます。



孤児院の人が
書いてほいって。



新しいおうちに
引き取られました。

フェルネ教？っていうのは
よくわからないけど
優しいおじいさんでよかったです。



6月10日
お師さまはたくさんのお話を教えてくれます。
字間のこと。食事のマナー。芸術。言葉づかい。

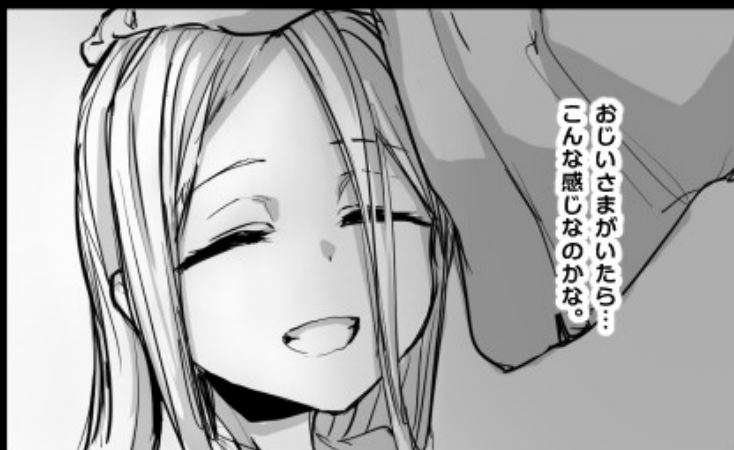
フェルネ教の教えは
私には難しく
よくわかりません。
もっと勉強しなげや。



でもお師さまが優しく
教えてくれるから
がんばれます。



おじいさまがいたら…
こんな感じなのかな。



ソニア

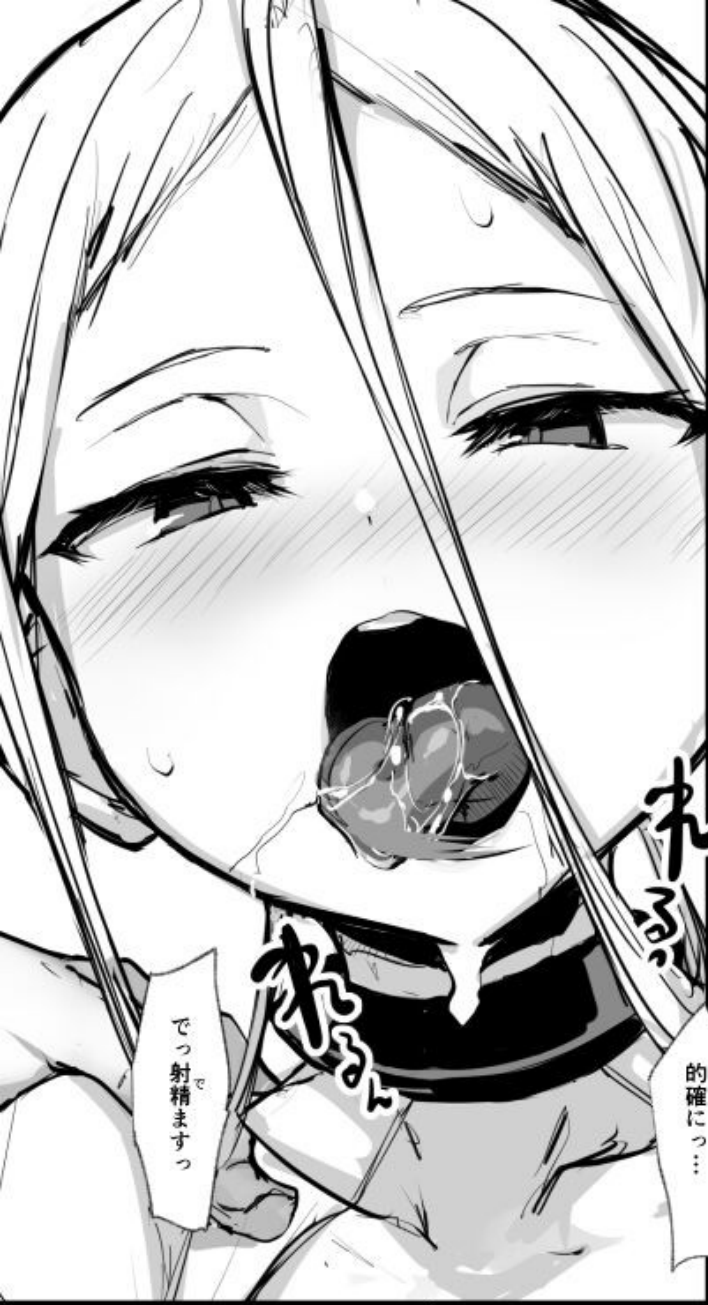
君には穢れを祓う
特別な力があるんだよ











でっ射精ますっ

うおっ…そんな
弱いとこを
的確に…



うっ
ふー…っ

中の穢れが全部
吸われるっ



いやっ！むしろ…
その…なんというか…
俺ももう一度…

次は僕の番
ですので…！



申し訳ございません…
お見苦しいところを…

あ…ありがとう
ございました…！



失礼します

お、お願いします！
僕…頑張りますから！

? はい……?



うっ…！
舌で舐りながらっ
どんどん飲まれて…ッ

んま

ん



舌がうねっ…!
クツ… ああっ
で、射精ます!



僕のモノが全部
巫女様の口の中になっ



あ…あはは…
あつという間でしたね…
いつもこうなんです…



飲んでっ…!
全部飲んでくださいっ!



巫女様の口っ
小さくてっ
吸い付いてきてっ
ううっ...!

お許しください！
お許しくださいッ...!



カッパッ



どうかこの者を
救い導きたまえ...

カッパッ



おっ...
なんと乱暴な...
穢れが溢れておる

カッパッ



あの…巫女様…
再び穢れが…

俺も…
お願いします!

と、取り乱してしまい
申し訳ございません…
改めてお願いします…

しゃほっ

あ…ああ…
頬も柔らかい…

こっちもっ
こっちも
お願いしますっ!

まなか一日に二度も
お願いできるとは…



うう…っ
こんなんじゃ
またすぐに…

穢れが込み上げてっ
お載りくださいっ

ぼ、僕も
失礼しますっ

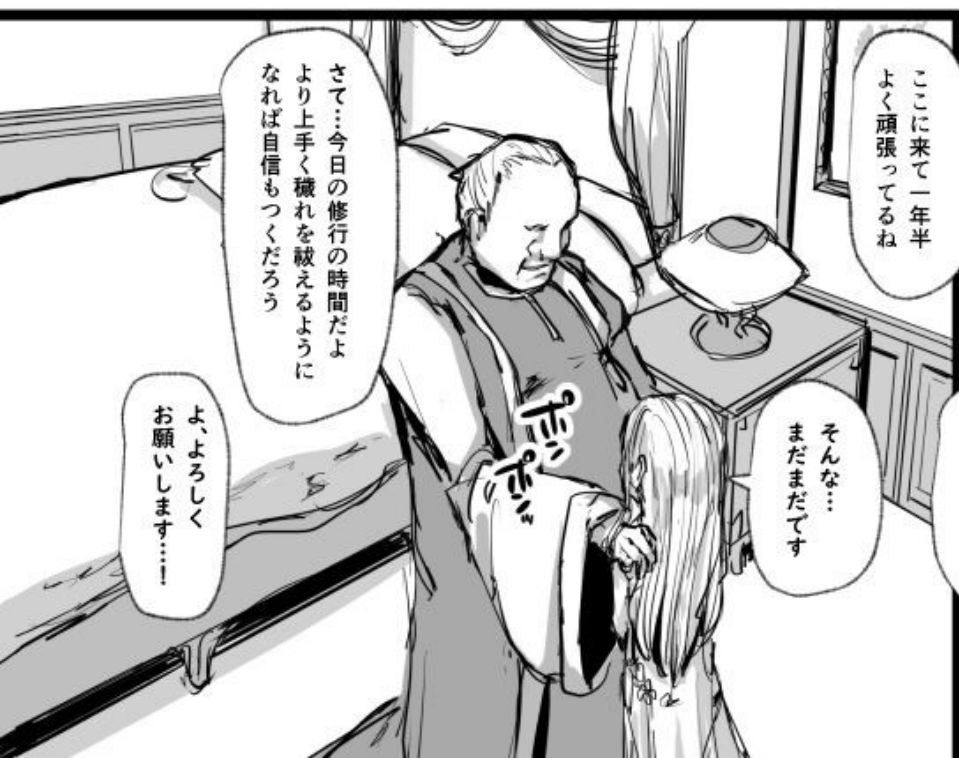
で
射精ますっ





皆は我らがロニエス神が
お救いくださることだろう

穢いの儀は滞りなく終了した



さて…今日の修行の時間だよ
より上手く穢れを祓えるように
なれば自信もつくだろう

よ、よろしく
お願いします…!

そんな…
まだまだです

ここに来て一年半
よく頑張ってるね



途中激しくされていたが
大丈夫だったかい？

あの…
いえ…なんでも…

今日もよくやってくれたね
全て君のおかげだよ ソニア



7月17日
今日も口で穢れを
祓う修行です。

は、はい……



おちんちんの
変なおいは穢れが
大きいほど強くなるみたい。

まずは挨拶から
教えたとおりに
できるね



おちんちんも
穢れも変な味…。
あごも痛いです…。

君のほうは
どうかな
見せてごらん



もうすっかり
慣れたものだ
良い子だね



もう少し念入りに
濡らしておこう
気持ちいいだろう



8月9日

ふむ少し濡れている...
身体が穢れに敏感に
なってきたね

でも穢れが出ていくときの
お師さまはとてちも気持ちよくなるひ...
ちよっと嬉しいかも。



ここまで
挿入るからね



夜からはお師さまと
私だけで行く
「祈りの修行の
説明を受けました。
でも...

よし
おいで



ほんとにお師さまのおちんちん... 私の中に入るのかな...

素晴らしい修行の成果だね

しかしここからだ

これから毎日お師さまがお薬をあそことお尻に塗り込んでくれます。

オチンチン

ガッ

ガッ

ガッ

ギョッ

ガッ

ガッ

おちんちん...

ギョッ
ギョッ
ギョッ



明日も二人の信徒の方の
穢れを祓います。
これからがんばらなくちゃ。

すぐッ果てて
しまいそうだった



こりゃあ
いかにッ



8月12日

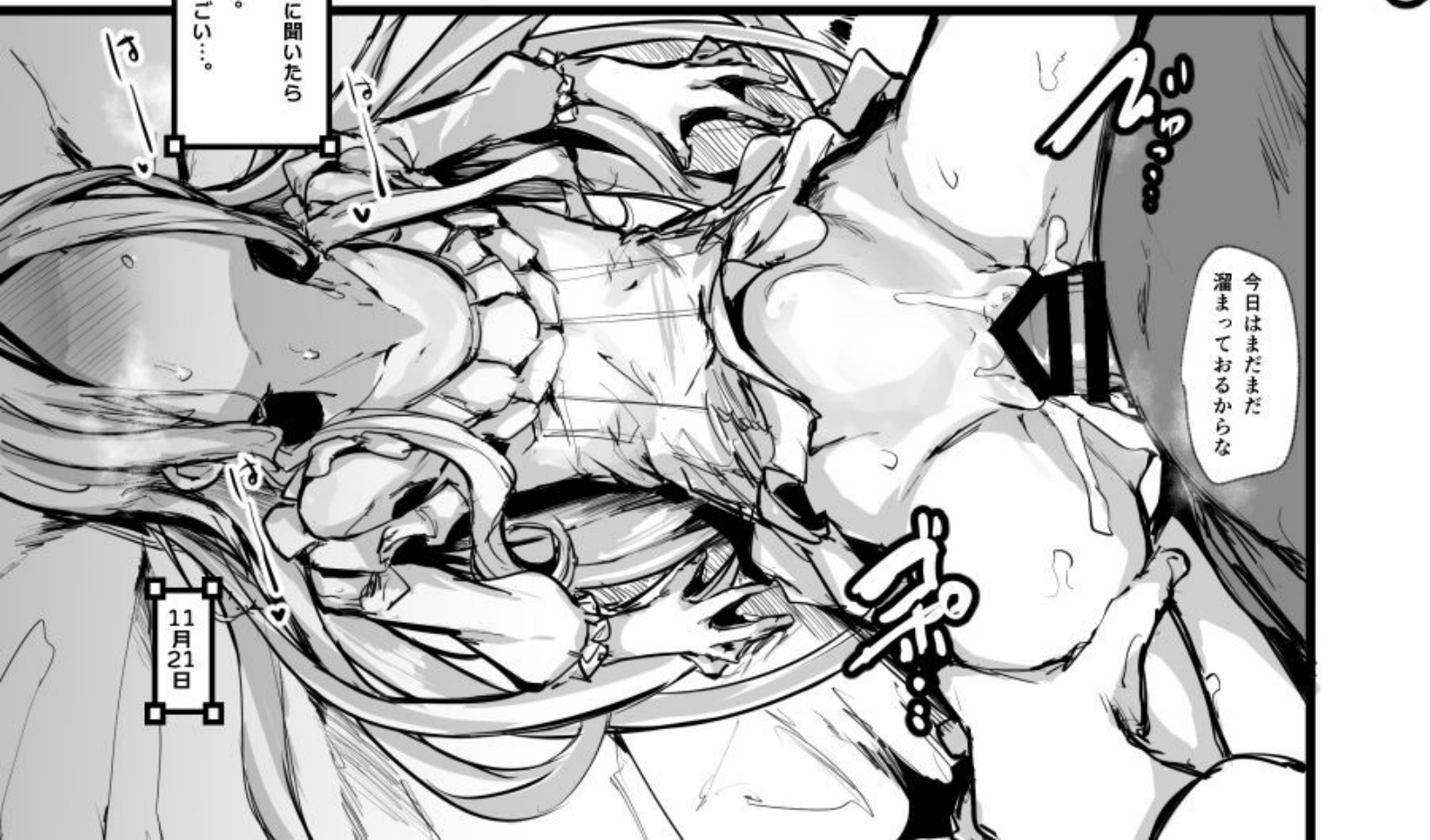
受け止めて
おくれッ





お薬を塗ってもらっていたら
体がつりつてなって
目の前がチカチカして
立てなくなりました…。

怖くなってお師さまに聞いたら
祝福で私の体が
喜んでるらしいです。
これが祝福の力…すごい…。



今日はまだまだ
溜まっておるからな

11月21日

「うんうん
何だか少し寂しい…
変な気持ちです…
ホームシック？って
いうみたいです。」

「さあ
綺麗に
しておくれ」

「シーチエ…
ママ…
みんなも
元気かな…？」

「自分から
腰を振って…
指を離して
くれないねえ」

「私は新しいおうちで
お師さまと
仲良く暮らしてゐよ…。」





今でも少し記憶が曖昧です。
でもいつまでも
くよくよしては
いられません。

んっ…



今度は自分で
挿入れてごらん

はい…



みち…

12月3日
今日の信徒の方は
少し乱暴な方でした…。
きつと穢れの影響だと思えます…。



夜からは初めての
祈りの修行です。

みち…

みち…

みち…

みち…



始めはすごく痛いし
全然入らなくて
泣きそうでした。

じきに慣れる
そうですが…
ほんとかな…？

挿入り…っ
ました…♡

いい子だ



なんとか無事に
終えることが
できました。

次も…
わかるね？

ここまでたくさん
祝福をいただいた
おかげです。



自分のベースで
いいんだよ

6月4日
今日でお師さまに
引き取っていただいて
1年が経ちました。

びびり

びびり



この頃はおちんちんを
嗅いだけで
頭がぼーとして
おまんこも濡れてきます。

心身共に巫女としての
自覚ができてきたんだと
思います。

動……きます……っ

そう
その調子

びびり

私の中に穢れを吐き出すとき
お師さまは何度もキスをしてくれます。

少し苦いけど
大好きな味です。
こんな日が
続きますように...

6月5日

さあ
お尻に向けて



今日は今までですと
準備していたお尻で
お師さまの
お相手をしました。

準備は
してあるね？

はい…っ
キレイに
してあります

外側から
気持ちいい場所を
擦られるような
焦らすような
刺激があります…。

よろしい

お尻するのも
好きになって
しまいました…。

それじゃあ
挿入れてくから



不浄の穴までッ
こんなにも
こなれてっ

お〜……

お師さまの穢れを祓うとき
おちんちんから感じる力強さも
快楽に呑み込まれそうになるのも
あのとさ感じた温かさも。

そこに命の輝きが
あつたからなのですな。

もうすっかり
一人前の巫女だっ

大好きなお師さまとの
子を授かるなんて……

しっかり
受け止めるんだよっ

本来人と穢れは
切っても切り離せぬ
ものといふことさ。







今日もよく
頑張ったね

自室へ戻ったら
ゆっくりお休み



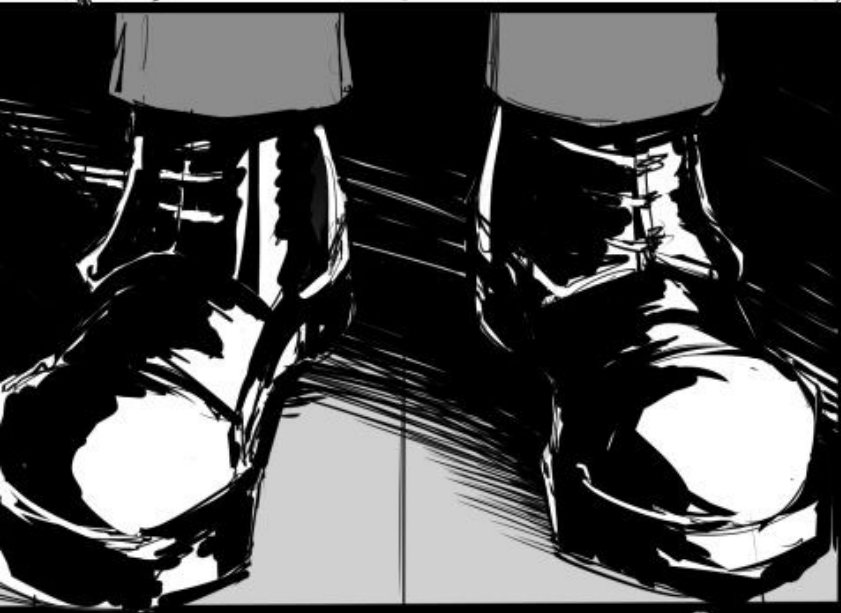
もうこれからは
一人だけの身体じゃ
ないのだから…

びしょ濡れ

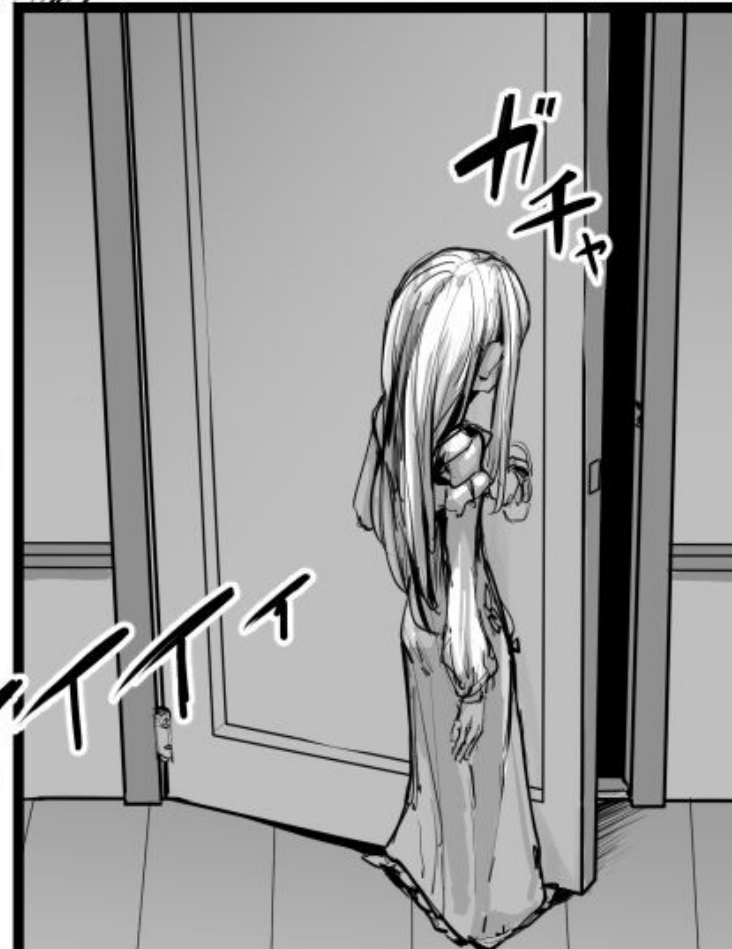
びしょ濡れ

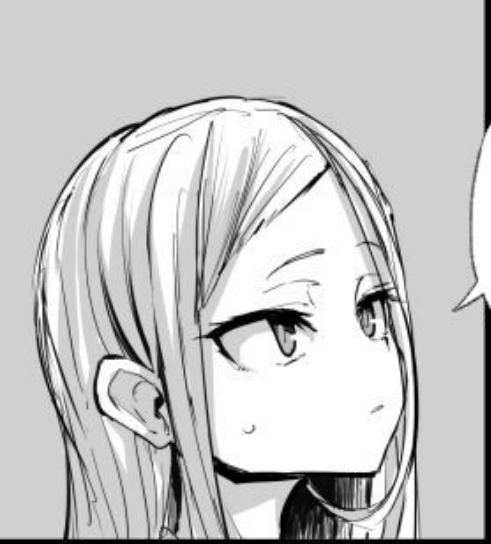


12月4日...



カチャカチャ





孤児院の…？



どうも



いえお構いなく
用があるのは
あなたですので

どうやっ…あの…
お師さまを呼んで
きま…しょうか？



あー…
というかもう
こんな格好



…？

一年半…
時期尚早…ですが
優先事項の準備が
整いましたので



日記は…
ちゃんとつけている
みたいですね
結構



する必要
無いですねー



んー？
そう見えた
だけですよ



え？あの…
男の人じゃ…？

あーん！
元氣してましたー？



えっと…
用って
いうのは…

あそだそだ



この時期はすぐ
背え伸びますねー



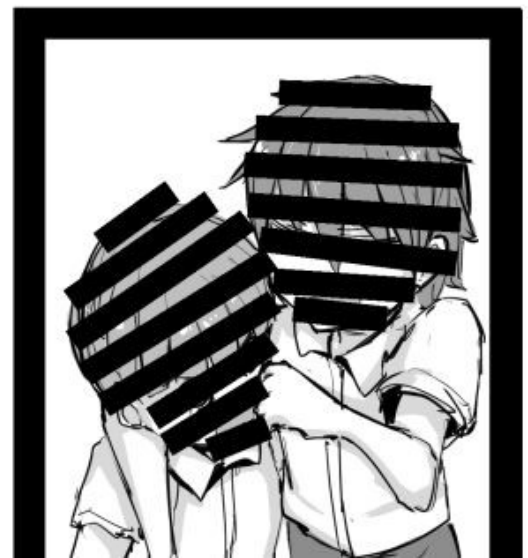
ブフッ
びゃって！

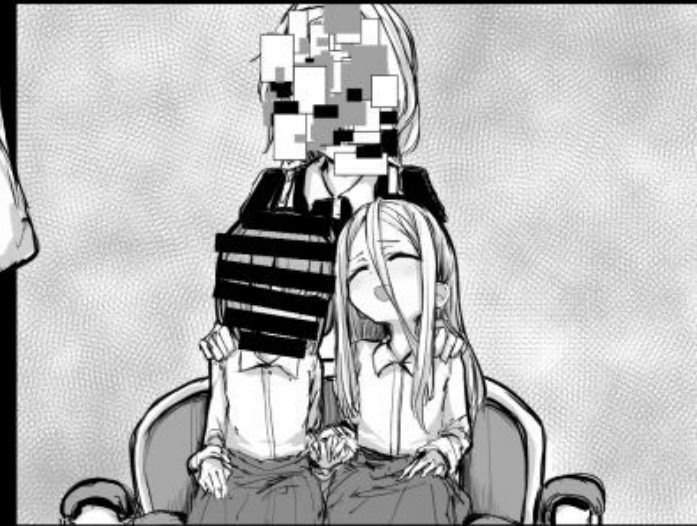
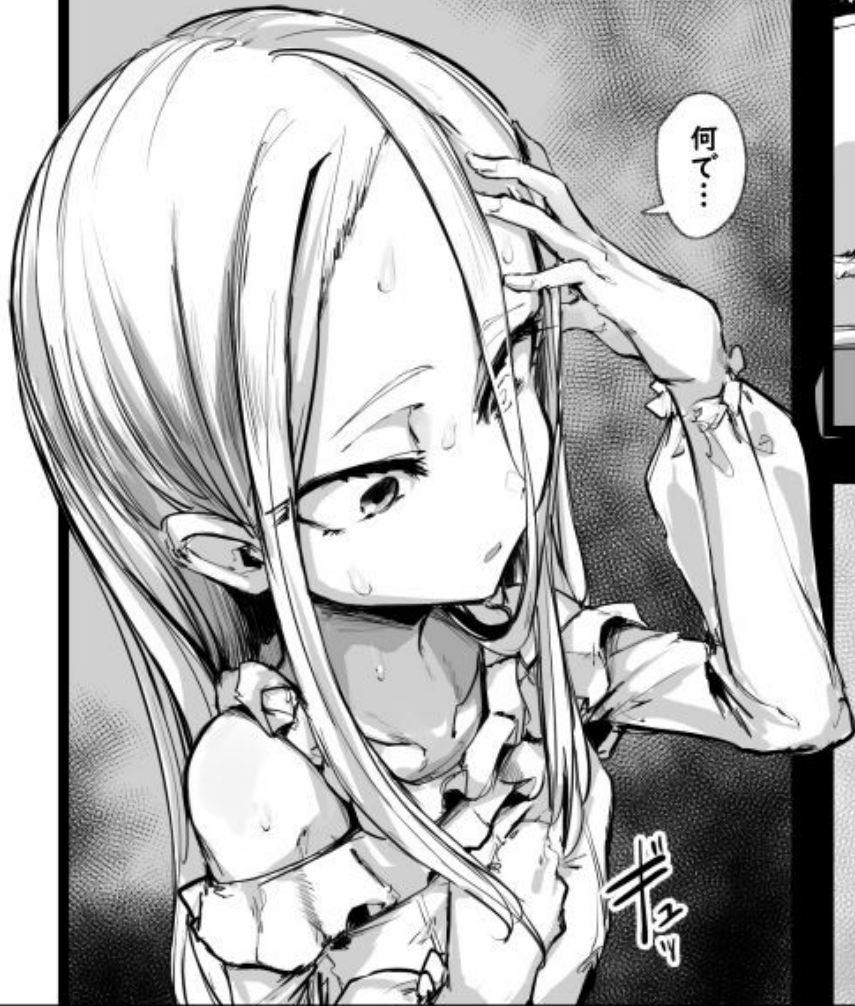


…えっと
ですから
孤児院で…



よいしょっと
ここに来る
前のこと
憶えてますか？





そういう人が居た
そういうことが起きた

ただ「あった」という認識があるだけ

わたし... 私...



あなたは可能性

まっさらなあなたが
ここで何を望まれ
何を得て
どんな色に染まるのか
あなた自身が
知りたがって
いるんです



私は
誰なんですか…？



…目を閉じて？



えーと
髪はこんなんでー

あ
目ももう隠さなくて
いいですね

とっちゃおー



これでよしとー!



ご苦労様
結果は
どうだった?

迎えに
きましたよ
エンゼロちゃん
ご主人様



あとは面白そうなのが世界中らほら
まあー全部ベル君が調べたんですけど！

不憫だわ…
まずは…御四季からかな

伝えときまーす
て、どうでした？

ん？何…ああただの欲まみれの畜生だったよ
…どうせ見てたでしょ



さっきまでの可愛げはどこへ…

あつと建前
目の前に

せっかくそれっぽい雰囲気作っただのに
淡々としてますねえ



えつと次の候補地はですねー

御四季、アッシュカバード
このあたりは史実どおり
ほぼアレが関わってます



…戻ろうか

一年半前に



本音と建前

8..2



ん…？

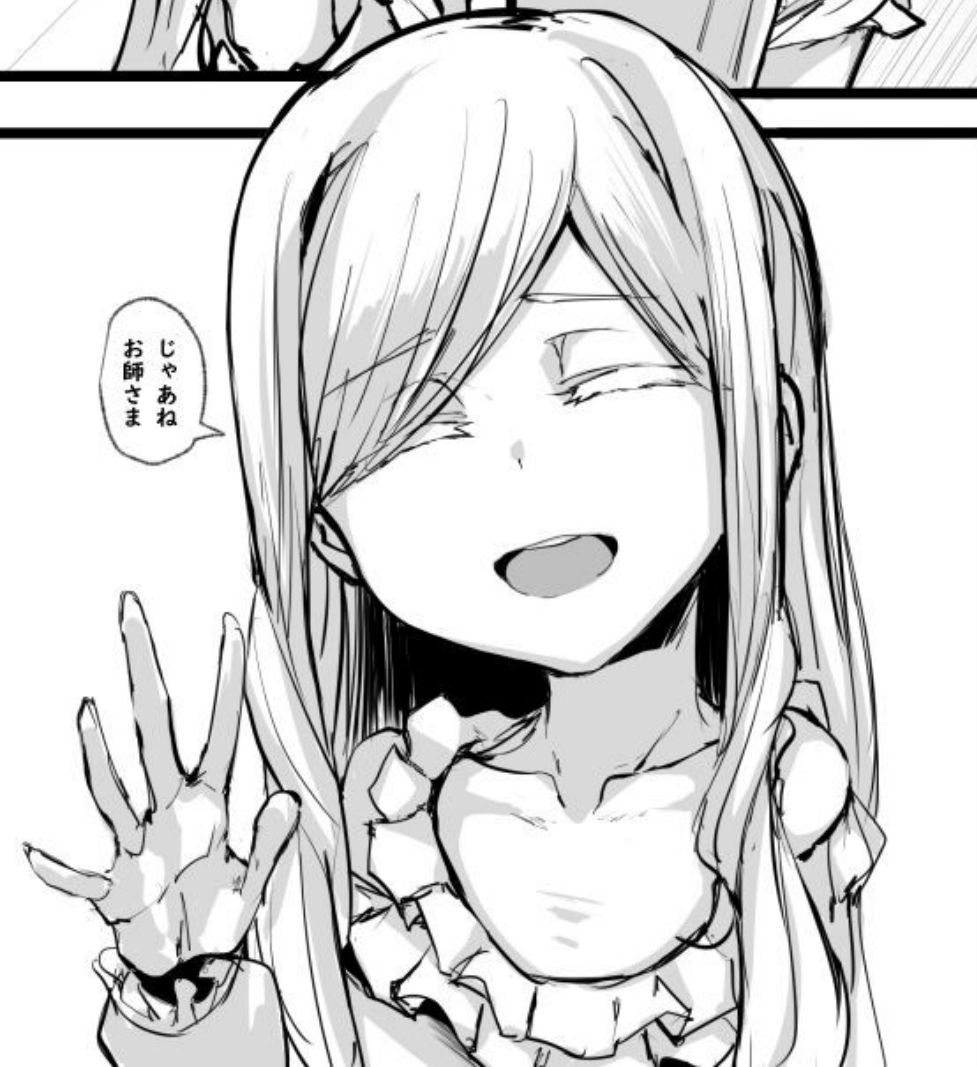
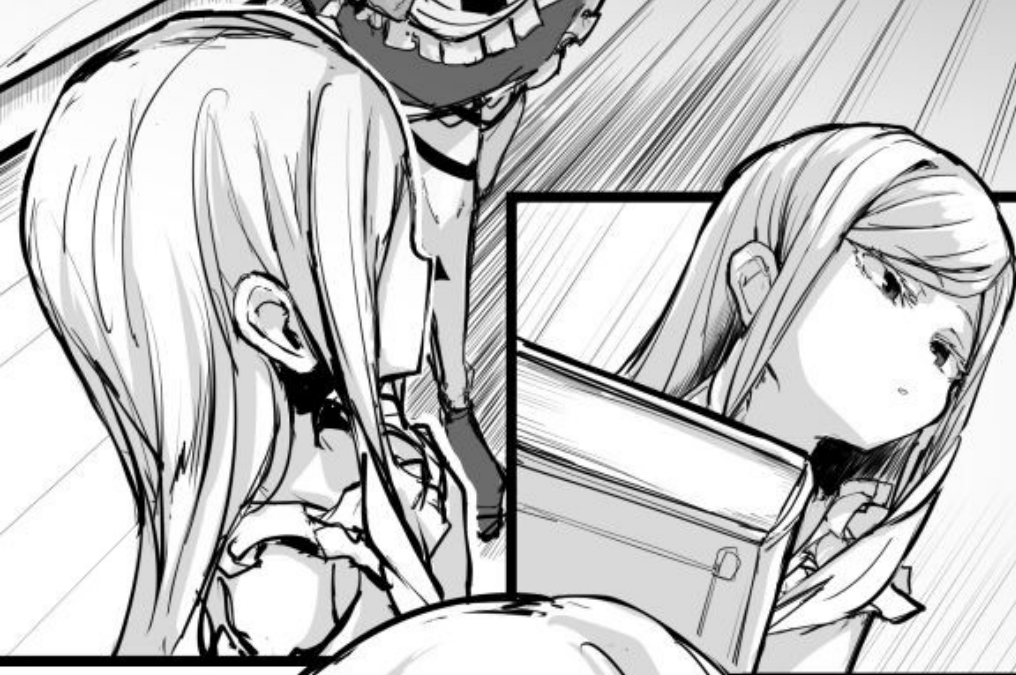


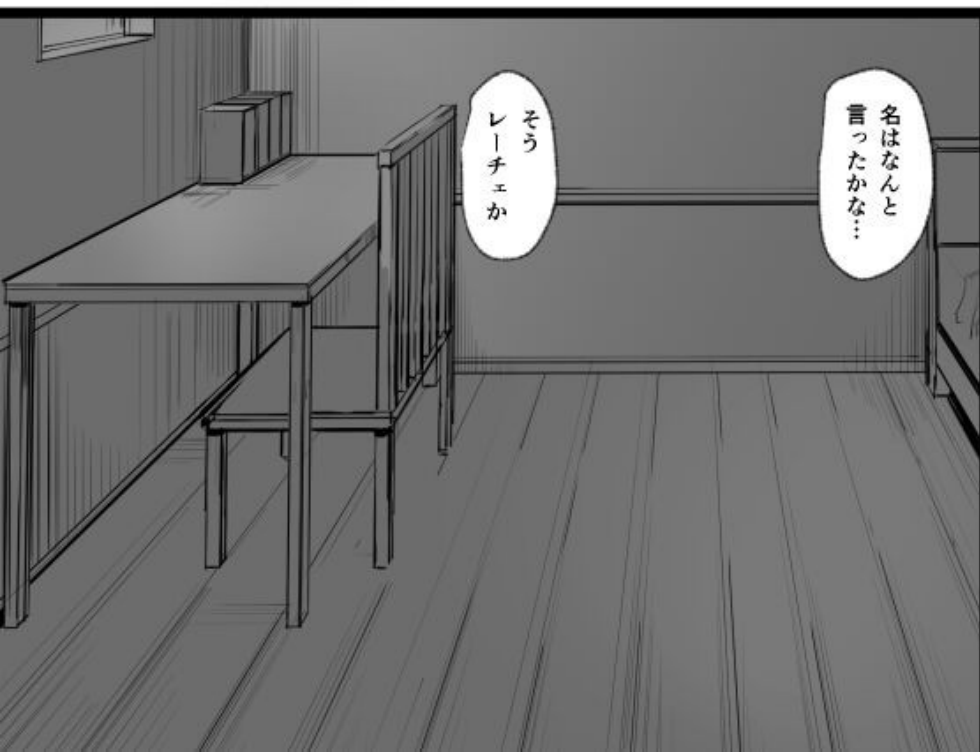
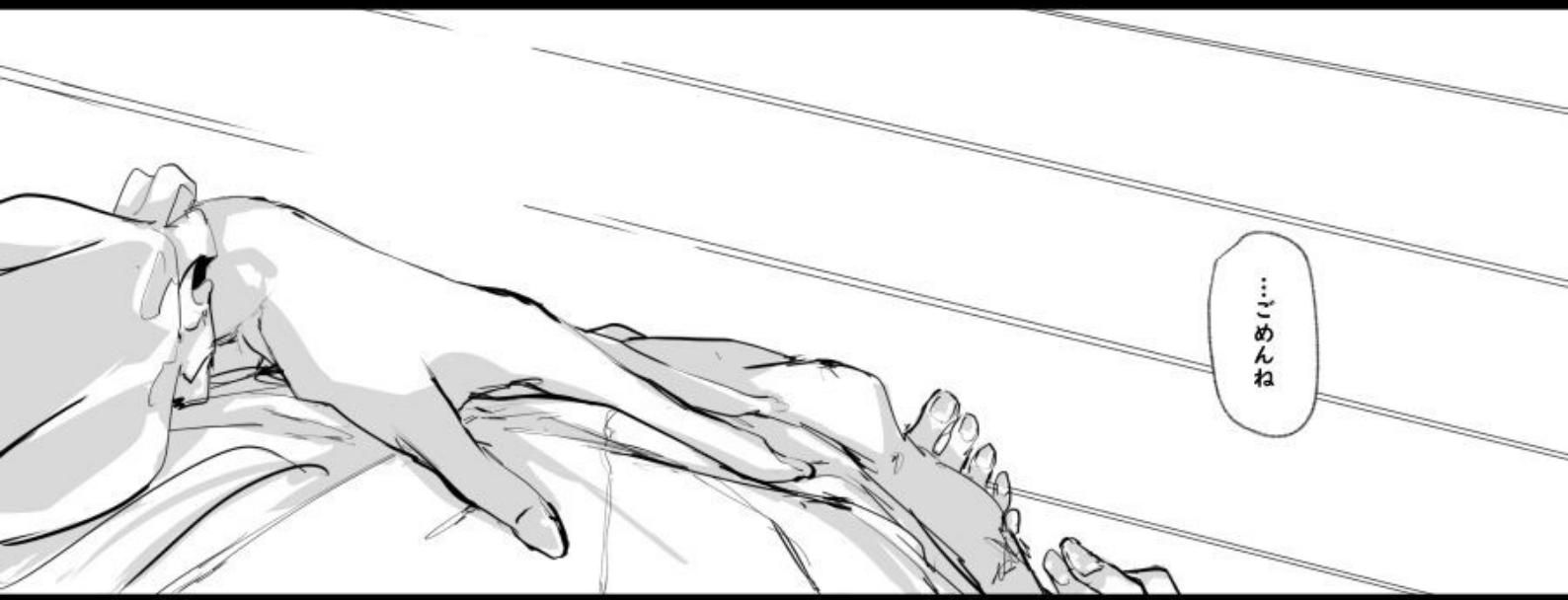
まだ完全には私と私との間で折り合いついてないから…

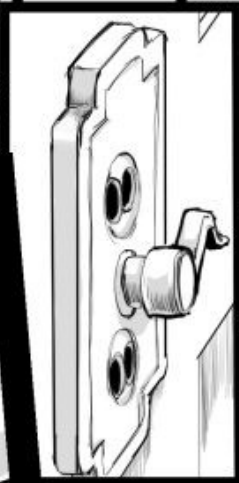
たった一年半でも無地の私にはあいつが世界の全てだったのよ

そういうもんですか

そういうもんみたいいつもそう







ソニア...

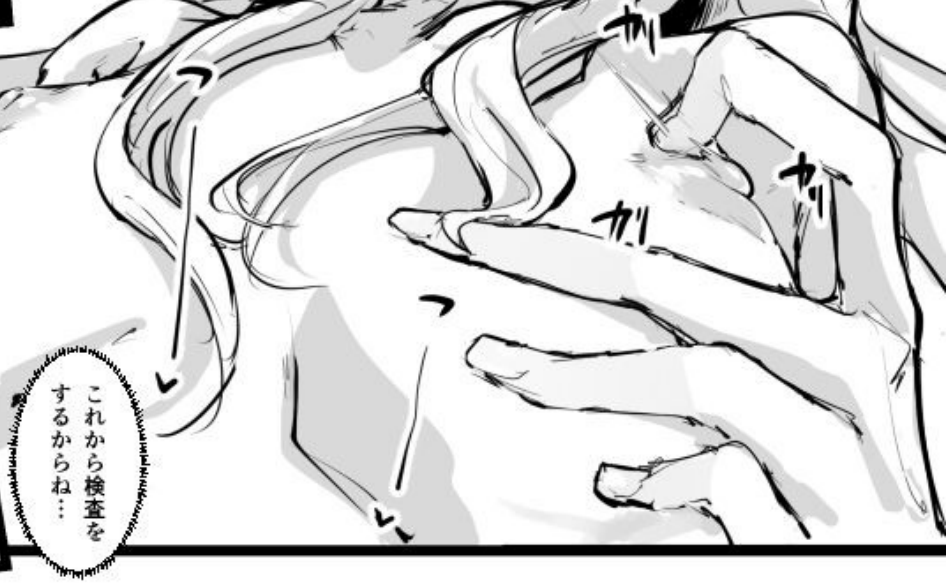
あ.....
お楽しみを

ん...
ちよつとこれ
置いてくるから

ん、帰ってきた
我が家!



これから検査を
するからね...





どうか私の...

私たちの
穢れを...!



巫女様...

巫女様...





おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

私だけの…!

おっ

ソニア…!

ソニア!

ソニア

おっ

おめでとう
ソニア

君は私の子を
孕んだんだよ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

おっ

